

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

がん薬物療法通院患者の Quality Indicator 改善に向けた試み - 薬剤師による安全性予測の評価法 -

1. 研究の対象および研究対象期間

2016年1月から2016年12月に昭和大学病院 腫瘍センターで新規に治療を導入された方(入院導入後に当センターを初回利用する患者や治療の再開を含む)

2. 研究目的・方法

がん患者の病態は時々刻々と変化し、早急な対応を講じなければ不可逆的な臓器障害や生命の危機に直結する場合があります。薬剤師は、がん化学療法を安全に施行するために支援する責務があり、合理的な評価と丁寧なモニタリングによる業務展開が重要である。

昭和大学病院腫瘍センターでは、外来通院治療開始前に安全性を予測する「重点的にモニタリングを要する患者を選定する可視化ツール (category 判定)」を試験的に導入した。本選定は、年齢、全身状態、薬物動態に関連する生理機能を基に設定した。今回、本選定の内的妥当性について、治療当日の中止や「予約外」入院より本評価法との関連性を明らかにする事を目的とした。

研究期間

2016年1月1日～ 2016年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（性別、年齢、体重、PS、診断名、併用薬、入院日、転入日、転棟日、退院日、在棟期間、入院期間、転帰、入院時入院形態）、
血液データ（血算、生化学）

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院薬局

氏名：清水 久範

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8467

研究責任者：清水 久範